

平成 27 年仕事納め式訓示

(本庁・船泊支所)

平成 27 年 12 月 30 日

みなさん、平成 27 年の仕事納めの日を迎えました。この一年間大変お疲れ様でございました。心から感謝を申し上げるところでございます。

今年を表わす漢字は「安」でありました。文字どおり、「安心安全の安」であります。

わたしども公務員の仕事は「町民の皆さんの幸せのため」にあり、町民皆さんの安心安全を守ることが、行政の持つ大きな役割でございます。昨年は集中豪雨、今年は暴風災害とわが町は 2 年続きで、大きな災害に見舞われ、皆さんにも、大変忙しい思いをさせましたが、今年は人的被害がなく、ほっとしております。しかし、職員の皆さんには、去年、今年の災害を忘れることなく、また、反省を加えながら、今後の糧として町民皆さんの安心安全のために、さらにご尽力をいただきますよう、お願い申し上げます。

また、地方創生総合戦略の素案づくりにも、皆さんのご協力をいただきました。おかげさまで審議会での審議を経て、去る 12 月 25 日に答申をいただくことができました。

今後は、年明け早々から議会との最終の調整を行い、町の総合戦略として決定することとしています。

同時に、来年は地方創生の取り組みがスタートとなります。あらためて、皆さんの頑張りに、心から御礼を申し上げますとともに、戦略の推進に、尚一層のご理解ご協力をお願い申し上げます。

さて、今年の仕事始めに、私は皆さんにこんなお話をいたしました。

『不確実な未来は誰にも断定することはできないが、予測することはできる。不安とみるか希望とみるかは、人それぞれの考え方だが、未来を不安視するよりは、肯定的にみて希望を持つことを選んでほしい。』

今年の礼文町の水揚は、ホッケやタラの不漁が心配されましたが、35億円を超えると見込まれておりまして、4年連続で30億円の大台を記録するという嬉しい見込みでございます。

また、本町の観光入り込み数は、伸び悩みではありますが、わが国全体では海外からの観光客は 1900 万人を超え、好調であります。来年はさらに伸びると見られています。

このように、「こうなろう」「かくありたい」という思いを強く持つことが大事であり、思いを強く持つことによって、希望ある未来の扉を開けることができるからであります。

職員の皆さんには、課題から目を背けないで、きちんと向き合ってほしいと願っています。

目の前の問題から逃げないで、一生けん命頑張っていると必ずそれを見ている人がいて、助けてくれる。

自分自身が問題を解決しようと一生けん命努力することが何より大事なことです。

だから、今年は「逃げない」ということを皆さんのキーワードにして、皆さんが町民の方から「ありがとう」と云っていただいて明るく元気に帰ってもらうにはどうすればよいかを考え、行動していただきたい』ということをお話させていただきました。

また、4月の新年度の始まりには、「公務員というのは一生を懸けるに足る職業であり、自分の人生を託するに値する仕事である」ということ。

さらに続けて、『役場庁舎の「庁」という字は、屋根のある建物の中で、話を「聴^きく」ということです。この「聴く」をさらに分解すれば、「十四の心に耳」を傾けるということ。つまりは、たくさんの町民の皆さんの声に耳を傾け、それに応える場が役場、町民の皆さんのお役にたつ場所が役場ということ』も話しました。

これらは、すべてがつながっていて、困難から逃げず、しっかりと向き合って問題を解決し、「ありがとうございますと感謝される職員になってください」ということでございます。

さて、皆さんは、今年一年をふりかえって、どうだったでしょうか？ 親切に、丁寧に…をモットーに、町民皆さんのお役に立つことができたでしょうか？

できたという人、できなかったと思う人、それぞれに感じるものがあると思いますが、私たちの仕事が、上から目線ではなく、まずは、町民の皆さんの幸せのためにあるということ、今一度考えていただきたいのでございます。

最後になりますが、私は今年も、新しい年に大きな期待をこめ、希望を持って迎えようと思います。 皆さんも明るい気持ちで新年を迎えていただいて、私と一緒に「未来に元気のタネをまく」ことに全力で取組み、「ふるさと礼文町を日本一元気な町にするんだ! 」と頑張ってくださいをお願いしたいと思っています。

明日から年末年始の休みであります。

あらためて今年一年のご支援ご協力に感謝を申し上げますとともに、普段はなかなかできないご家族との大切な「絆」を深めるお正月にしていきたい、そして、きたる新しい年に向かって、しっかりと鋭気を養い、仕事始めには、また、元気にお会いすることを楽しみにしております。

今年一年、本当にありがとうございました。